

令和6年度ものづくり企業海外ビジネスサポート事業コーディネーター派遣事業 業務委託仕様書

1 業務の目的

本委託業務は、コロナ禍で停滞していた海外ビジネスの本格的な再開を見据え、県内ものづくり企業の反転攻勢に向けた海外展開を支援するため、海外販路開拓・拡大コーディネーターを派遣し、海外の輸入卸業者及びその卸先のエンドユーザー等への継続的な営業活動、商談会及び現地小売店等での販売会の機会提供等、県内ものづくり企業の営業活動を支援することにより、輸出促進を図ることを目的とする。

2 業務の名称

ものづくり企業海外ビジネスサポート事業コーディネーター派遣事業

3 用語の定義

この仕様書において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 県内ものづくり企業

宮崎県内に本店または主たる事業所を有し、自社製品を自ら製造する事業者（個人事業者を含む。）をいう。

(2) 支援対象企業

本事業における支援対象は、県で公募する「ものづくり企業海外販路開拓・拡大支援事業費補助金」（以下「補助金」という。）について補助金の採択を受けた県内ものづくり企業（以下「支援対象企業」という。）とする。

なお、補助金の対象となる者は、県内ものづくり企業であって、専ら食料品・飲料を製造する者以外の者である。

3 委託期間

契約締結の日から令和7年3月19日（水）まで

4 委託業務の内容

受託者は、本事業の目的を達成するため、以下の業務を行うこと。

(1) 総括コーディネーター及び海外販路開拓・拡大コーディネーターの選定業務

ア 総括コーディネーターの選定

企業支援を実施する販路開拓・拡大コーディネーターの補助等を行うため、総括コーディネーターを設置する。

イ 販路・拡大開拓コーディネーターの選定

支援対象企業数は6～7社程度とし、1社につき1名の販路開拓・拡大コーディネーター（以下「コーディネーター」という。）を配置する。

【コーディネーターの選定方法】

県内ものづくり企業が作成する別添「ものづくり企業海外ビジネスサポート事業コーディネーター派遣申請書」の内容を勘案し、1社につき3名程度のコーディネーター候補を選出する。コーディネーター候補を選出後は、支援対象企業との面談を実施し、支援対象

企業が選択するコーディネーター1名を選定する。

【留意事項】

県内ものづくり企業が販路開拓・拡大支援を求める製品等は、分野横断的であり、また求める販路も特定された国・地域ではなく全世界が対象となり得る。

(実績に基づく具体例)

| 販路開拓・拡大支援を求める製品等 | 対象国 |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 革製品（小物）、フローリング材、木製品・竹製品（日用雑貨）、医療機器 | アメリカ、ドイツ、台湾、韓国、タイ、ベトナム、フィリピン、マレーシア |

(2) コーディネーターの派遣業務

上記(1)イで選定したコーディネーターを支援対象企業に派遣し、海外販路開拓・拡大を図るためのコンサルティング、海外輸入卸業者等とのマッチング、商談等への同行などを行う。

(3) 支援計画書・支援実績書の報告業務

以下のとおりコーディネーターに支援実績の報告等をさせ、支援計画書及び支援実績書を提出すること。

ア 年間計画

コーディネーターは、年間業務計画を作成し、支援対象企業の確認を受け、委託事業者に提出すること。

イ 月間業務報告

コーディネーターは、毎月の支援終了後速やかに、当該支援対象企業の具体的な支援内容等を記載した月間業務報告書を作成し、支援対象企業の確認を受け、委託事業者に提出すること。

ウ 年間業務報告

コーディネーターは、当該年度の支援終了後速やかに、当該支援対象企業の支援実施内容、支援効果等を記載した年間業務報告書を作成し、支援対象企業の確認を受け、委託事業者に提出すること。

(4) その他(1)～(3)に関連する業務

5 成果品等の納入場所

事業終了後、業務完了報告書をまとめ、収支決算書を添付して電子データで提出すること。

6 その他留意事項

- ・ 本業務の受託者は、業務を実施するに当たり、委託者と十分な調整を行うこと。
- ・ 本業務委託により新たに制作した制作物の一切の著作権は宮崎県に属するものとする。
- ・ この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、委託者と受託者が協議のうえ定めるものとする。
- ・ 本件業務にかかる経理処理については、他の経理と明確に区分した会計帳簿を備え、その支出内容を証明する証拠書類を整備するとともに、事業の完了した日の属する会計年度の終了後5年間保存すること。

令和 年 月 日

ものづくり企業海外ビジネスサポート事業コーディネーター派遣申請書

宮崎県企業振興課長 殿

(住所又は所在地)
(会社名)
(代表者氏名)

当社の下記製品について、ものづくり企業海外ビジネスサポート事業のコーディネーターの派遣を申し込みます。

1 会社概要

| 区 分 | 内 容 |
|--------|-----------------------------|
| 会社の設立年 | |
| 資本金 | |
| 従業員数 | 人 (パートを含む) |
| URL | |
| 業種 | |
| 事業内容 | |
| 連絡先 | 担当者 (所属) (役職) (氏名) |
| | 電話番号 |
| | F A X |
| | e-mail |

2 希望する支援内容

| 区 分 | 内 容 |
|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 支援項目 ※ 該当項目に○をつけてください。 | 1 販路開拓・拡大に関する相談 2 現地輸入卸業者及びエンドユーザー等への営業活動 3 商談会等への同行 4 その他 () |
| 支援内容の詳細 ※ コーディネーターの支援を求める事項について、具体的に記入してください。 | |

3 販路開拓・拡大支援を求める製品等の内容

| 区 分 | 内 容 |
|-----------------|-----|
| 製品名 | |
| 製品の内容 | |
| 開発の背景・動機 | |
| 製品価格 | |
| 製品の強み・弱み | |
| 海外での販売状況 | |
| 特許、実用新案、意匠登録の有無 | |

※ 製品カタログ、製品写真等を別途添付してください。

※ 複数の商品がある場合、商品ごとに「3 販路開拓・拡大支援を求める製品等の内容」を作成してください。

4 相談希望日時

| 区 分 | 内 容 |
|------|------------------------|
| 第1希望 | 令和 年 月 日 午前・午後 時 場所 |
| 第2希望 | 令和 年 月 日 午前・午後 時 場所 |
| 第3希望 | 令和 年 月 日 午前・午後 時 場所 |

5 その他（補足事項等があれば記入してください。）